



◆月刊

LIAJメールマガジン



第198号

家畜改良事業団発行

<http://liaj.lin.gr.jp/>

2018/8/20

### 種 | 雄 | 牛 | 情 | 報 |



◇JP0H56736 ストレチア マツセイ マーシャル ET◇  
BLF CVF BYF CDF

マツセイ マーシャルは2018-8月評価においてNTP第16位で選抜されました。父はマツセイ、母はストレチア バーンズ ミラクル ETです。本牛は産乳能力と管理形質に優れた国産種雄牛を多数輩出しているストレチア マウイ マーシャル ETを祖母にもち、国内で繁殖しているマウイファミリーの流れを汲んでいます。

マツセイ マーシャルは乳成分率が抜群に高く、乳脂率、乳蛋白質率、無脂固形分率すべての形質でトップ10位内にランクインしています。体型面では、肢蹄+0.73（第6位）と高い改良力を誇り、中程度で管理し易い体型も魅力です。また坐骨幅が広く理想的な尻の構造を持ち、空胎日数は短く、娘牛受胎率は高く繁殖面においても優れた特徴を示しています。

高い乳成分率による乳成分改良と優れた繁殖性、さらにはアウトクロスブルとして幅広い交配が可能なマツセイ マーシャルをぜひご利用ください。

<http://liaj.lin.gr.jp/uploads/JP0H56736.pdf>

### ◆P黒1002 奥安茂（おくやすしげ）◆

（父：安茂勝 母の父：東平茂 母の祖父：奥茂）

“枝肉重量の改良力に優れた安茂勝息牛！BMS、枝肉重量、ロース芯、バラ厚をバランスよく改良！”

本牛の母は、その母系から宮城県の県有牛「南安平」（父：安平）をはじめ、数々の種雄牛候補を作出している「おもとめ293」で、増体に定評のあるP黒445「安茂勝」を交配して作出されました。

ゲノミック育種価においては、現在、精液を配布している当団の種雄牛の中で、枝肉重量で第7位、バラの厚さで第9位と上位に入っています。また、調査牛の枝肉においては、枝肉の厚み、モモ抜けで高い評価を得ています。10月より一般販売開始となりますので、ぜひ「奥安茂」をご利用ください。

[http://liaj.lin.gr.jp/uploads/H30.08\\_okuyasusige\\_.pdf](http://liaj.lin.gr.jp/uploads/H30.08_okuyasusige_.pdf)

## 体 | 外 | 受 | 精 | 卵 | 情 | 報 |

◆第36回和牛枝肉共励会は驚異の上物率96.7%!!◆  
“最優秀賞は「美津照重」の体内受精卵産子”

8月3日に東京都中央卸売市場食肉市場にて開催された第36回和牛枝肉共励会は9道県12団体から60頭の出品がありました。出品構成は体外受精卵産子が28頭、体内受精卵産子が32頭でした。最優秀賞を獲得したのは、島根県の(株)松永牧場様から出品された「美津照重」(母の父「百合茂」)の体内受精卵産子でした。体外受精卵産子の最高位は、群馬県の(株)加藤牧場様から出品された「安茂勝」(母の父「安福久」)の産子でした。全体として、5等級が33頭(55%)、4等級が25頭(41.7%)と非常にレベルの高い共励会となりました。入賞されました皆様おめでとうございます。次回は来年3月に開催されます。なお、詳しい結果は家畜バイテクセンターのホームページに掲載しております。

<http://liaj.or.jp/ivf/show/36/index.html>

◆当団の体外受精卵はここが違う!!◆

当団の黒毛和種体外受精卵はSort90Y(雄性選別精液)をメインに生産・供給しています。生まれてくる子牛の90%以上が雄であるため、家畜市場での販売価格が有利になります。Sort90Yを使用した黒毛和種体外受精卵のご利用をお勧めします。

<http://liaj.or.jp/ivf/menu/index.html>

## 牛 | 群 | 検 | 定 | 関 | 係 |

◇平成30年度 お試し検定大募集中!!◇

牛群検定を半年間無料体験できる、大変お得なお試し検定を本年度も実施しています!ぜひご利用ください!!興味のある方はお近くの牛群検定組合または事業実施主体までお問い合わせください。またご不明な点がございましたら、当団でもうけたまわります。

[http://liaj.lin.gr.jp/japanese/kentei/kentei\\_info.html](http://liaj.lin.gr.jp/japanese/kentei/kentei_info.html)

◇牛群検定通信(検定成績表の裏面)を更新しました◇

No. 100 平成30年8月号 記事

暑い夏を乗り切ろう2!

- 1 牛群検定気象情報(カウダス)
- 2 暑熱対策の基本
- 3 乾乳牛

4 子牛

5 弱った牛

<http://liaj.lin.gr.jp/uploads/gyukentusin100.pdf>

◇増刊牛群検定通信を更新しました◇

№. 91 平成30年8月号 主な記事

1 主な酪農主産地の気象情報カウダス7月猛暑の状況

2 牛群検定点検シート！（その5）～夏バテ2～

命に関わる危険な暑さと報道されています。起立不能となるような急性の熱射病の場合は、すぐに獣医師を呼んでください。ここでは、先月に引き続き夏バテとしてあらわれることの多い病気を検定成績表から紹介します。

<http://liaj.lin.gr.jp/uploads/zoukan91.pdf>

◇検定員の方々へのお知らせ◇

№. 82 平成30年8月号 主な記事

病気を持ち込まないよう細心の注意を！！ 他

<http://liaj.lin.gr.jp/uploads/osirase082.pdf>

遺 | 伝 | 子 | の | は | な | し |  
└─┘└─┘└─┘└─┘└─┘└─┘└─┘

◆豚リアノジン受容体1（RYR1）検査の活用例◆

ムレ肉の発生に関わるRYR1遺伝子型検査は、以下のような活用がされています。

- ・農場への種豚導入時
- ・原種豚農場の種豚全頭検査
- ・系統造成の基礎豚導入時

この変異遺伝子により悪性高熱症を発症し、死亡する場合がありますので、経済的損失を低下させる取り組みに利用できます。このように、生産性向上につなげるためRYR1の検査をお役立てください。※お問い合わせは、遺伝検査部まで(Tel: 027-269-2441)

[http://liaj.or.jp/giken/pig\\_gntyp\\_disease\\_ryr1.html](http://liaj.or.jp/giken/pig_gntyp_disease_ryr1.html)

肉 | 牛 | ト | ピ | ッ | ク | ス |  
└─┘└─┘└─┘└─┘└─┘└─┘└─┘

◆風評被害◆

東日本大震災、原発事故から、7年半が経った。復興に対する取り組みは、関係者の努力もあってかなり進んでいる。しかし、原発事故による風評被害は、牛肉の世界でもまだ続いている。東京食肉市場の取引でも、

福島産和牛は、他の地域産の和牛よりも、枝肉kg単価が150～200円は安い。全頭の放射能検査を実施しているので、安全性には全く問題がないはずなのに残念である。一体、いつになったら風評被害は無くなるのだろうか。（寺島）

事 | 業 | 関 | 係 |  
┌ ─ ─ ─ ─ ┐

◆ 27現検（前期）枝肉調査中（肉牛） ◆

27年度前期候補種雄牛の現場後代検定調査牛の枝肉調査を全国各地で行っており、平成30年10月末まで実施します。

種雄牛別の枝肉成績については、ホームページに掲載しています。

[http://liaj.lin.gr.jp/uploads/n27-1f\\_gaiyo.pdf](http://liaj.lin.gr.jp/uploads/n27-1f_gaiyo.pdf)

お | 知 | ら | せ |  
┌ ─ ─ ─ ─ ┐

◆ 学会等での展示について ◆

下記の大会にPRブースを出展します。ご出席の際は、是非お立ち寄りください。

○第2回日本胚移植技術研究会大会（三重大会）

開催日：9月20日（木）～21日（金）

開催場所：国立大学法人三重大学 講堂

特別講演：20日（木）13時～

「ウシのゲノミック評価の現状と今後の展望」

家畜改良技術研究所 遺伝検査部 次長 黒木一仁

編集後記

~~~~~  
甲子園では、第100回全国高等学校野球選手権記念大会が開かれ、盛り上がっています。私も高校球児でしたが、その頃、使っていて、いまは、使わなくなった「野球用語：ジグザグ打線」について考えてみます。ジグザグ打線とは、右打ちと左打ちのバッターを交互に打順上に配置して、相手チームの特にピッチャーを混乱させる戦術です。しかし、現在は、左打ちバッターが多く（10人中4人位）、練習での対戦機会も増えたので、ジグザグ打線で混乱するような選手がいなくなった結果、用語も使われなくなったと思われます。（M）  
~~~~~

||| ||| ||| | サイト : <<http://liaj.lin.gr.jp/>>  
| 4 | 2 | メール : <webmaster@liaj.or.jp>  
└───┬───┬───┬───┬───┬───┘ 電話 (代表) : 03-5621-8911

★万一、当メールがご迷惑をおかけしている場合や連絡先等の変更などがある場合は、大変お手数ですが折り返し下記アドレスまでご連絡ください。<webmaster@liaj.or.jp>

★このメールマガジンにはファイルは添付されていません。